

# NEWS RELEASE



報道関係者各位

2021年4月28日  
株式会社ブレインパッド

## ブレインパッド、アサヒグループホールディングスの DX 戦略の要となる、 データ活用人材の育成プログラムを提供 － ビジネスとデータ分析をつなぐ「ビジネス・アナリスト」を育成 －

株式会社ブレインパッドは、アサヒグループホールディングス株式会社（以下、アサヒグループ HD）が取り組む Value Creation（新価値創造取組、以下、VC 取組）推進において、その要となるデータ活用人材の育成プログラムを提供したことを発表いたします。

この人材育成は、アサヒグループの VC 取組を推進するべく設立された「Value Creation 室 (VC 室)」と全社の人材戦略を担う人事部が主導するもので、同社が VC 取組推進のために必要と考える人材要件の 1 つである「ビジネス企画」の育成を主目的としています。

ブレインパッドは、ビジネス企画の中でも、データ起点で発想する「ビジネス・アナリスト」育成のため、難易度別に設定された「VC 基礎研修 (E-learning)」「コアスキル集中研修」「専門スキル研修」の 3 つの研修の企画・実行を担っており、ビジネスの現場で活かせるデータ分析・活用の専門知見の習得に貢献しています。



アサヒグループは、グループ経営理念「Asahi Group Philosophy」に基づき、VC 取組の核となる DX を、各事業会社の“稼ぐ力の強化”“新たな成長の源泉獲得”“イノベーション文化醸成”のための成長エンジンと位置付け、その方針を 2019 年に「ADX 戦略モデル」として体系化していましたが、2020 年 4 月の VC 室創設に伴い、各事業会社の経営戦略とより密結合させた形で「AVC (Asahi Value Creation) 戦略」として再構成を行っています。

これらの取り組みが高く評価され、アサヒグループ HD は、「攻めの IT 経営銘柄」「デジタルトランスフォーメーション銘柄 (DX 銘柄、\*1) 2020」に 6 年連続 (\*2) で選出されています。

### ■ブレインパッドが提供するデータ活用人材育成プログラムの概要

ブレインパッドが提供する本育成プログラムは、データ分析の入門編となる「VC 基礎研修」に始まり、分析の基礎を学ぶ「コアスキル集中研修」、より高度な専門知識を学ぶ「専門スキル研修」の 3 つのプログラムを軸に構成されています。

これらのプログラムは、データ活用・分析業務に必要な統計学の基礎を習得する e-learning 教材やデータの可視化による統計的なモノの見方や表現方法、AI を用いた業務改善プランニング講座を、「AVC 戦略モデル」に適応させる形で提供しています。本育成プログラムを通じて、本年は 250 名程度のデータ活用人材の育成に貢献することが計画されています。

## 提供カリキュラム構成



育成施策	施策概要	受講者	実施期間	提供カリキュラム
VC基礎 研修	データサイエンス概論・ 分析業務・統計学・ セキュリティ&プライバシー などの基礎知識	250名 (推薦公募)	6カ月間	<ul style="list-style-type: none"> <li>データ活用セミナー</li> <li>e-learning教材による統計知識の学習</li> </ul>
コアスキル 集中研修	データ読解力・分析設計・ ビジネス事例交えた 実践型演習	250名	3カ月間	<ul style="list-style-type: none"> <li>データサイエンス基礎研修</li> </ul>
専門スキル 研修	高度専門コース AI・ 機械学習・データドリブンな ビジネスプロセスへの応用 展開	80~90名 (選抜)	4カ月間	<ul style="list-style-type: none"> <li>AIビジネスプランナー養成講座</li> </ul>

### ■アサヒグループホールディングス株式会社 日本統括本部事業企画部 Value Creation 室

#### 大江 輝明様のコメント

アサヒグループは、「AVC 戦略」に基づき、グループ全体で VC 取組の推進体制を構築しております。グループ内のビジネスから生み出されるデータを統合された分析基盤に整備し、既存ビジネスの成長や新規ビジネス創出につながるデータ利活用を推進していきます。そして、データを活用しビジネス変革につなげることでできる人材を育成することは、グループの VC 推進の要となります。

私達の考える人材育成ですが、高度な専門知見を要するデータ活用領域は多数のデータサイエンティストを有するブレインパッドのようなプロフェッショナル企業に支援していただく想定で、当社が育成に注力していくべきは「ビジネス・アナリスト」だと定義しております。

弊社の考える「ビジネス・アナリスト」とは事業会社が抱える課題を深く理解した上で、分析仮説を立案。目的に合わせてデータサイエンティストやデータエンジニアと会話をする事業担当と分析者の”繋ぎ”“の役割を果たす人材を想定しております。創出されたアイディアをテクノロジーやデータで具現化する部分でキーパーソンとなる位置づけです。

ブレインパッドに提供いただく「ビジネス・アナリスト」の育成プログラムは、当社が求める人材像を的確に捉え、実際のビジネスに活かせるデータ分析知見が豊富に盛り込まれた内容となっており、これは、業界のリーディングカンパニーとしてノウハウ・経験を積み重ねてきたブレインパッドならではの品質であると感じております。

今後もブレインパッドの支援のもと、アサヒグループの VC 取組推進の要となる人材を育成していきたいと考えています。

今後もブレインパッドは、データ活用に関する学びやスキルアップを支援するべく、これまで培ったデータ活用・分析の実績とノウハウを凝縮した実践に役立つ研修プログラムを、広くさまざまな業界に向けて提供してまいります。

- (\*1) デジタルトランスフォーメーション銘柄（DX 銘柄）とは、経済産業省と株式会社東京証券取引所が共同で選定する上場銘柄のこと。デジタル技術を前提としてビジネスモデル等を抜本的に変革し、新たな成長・競争力強化に取り組む企業が選定されている。
- (\*2) 経済産業省と株式会社東京証券取引所が 2015 年より選定してきた「攻めの IT 経営銘柄」が、2020 年より DX に焦点をあてた「DX 銘柄」に改められた。アサヒグループ HD は、2015 年に「攻めの IT 経営銘柄」に選定されて以来、2020 年の「DX 銘柄」に至るまで、6 年連続で選定されている。

## ■ご参考情報

### ●「データ活用人材育成サービス」について <https://school.brainpad.co.jp/>

データ活用人材を目指す方々がデータ活用・分析を行うためのコアスキルを形成し、その後も継続して学ぶことができる実践的な人材育成プログラムです。企業向け研修のほか、「これからはじめるデータサイエンス入門」、「SQL による集計・分析」、「現場で活かせる統計解析実践」、「機械学習による問題解決実践」、「Python ではじめるディープラーニング実践」の 5 つの公開講座（データサイエンティスト入門研修）をご用意しており、これらにはブレインパッドが幅広い業種に提供してきたデータ活用・分析サービスの実績とノウハウが凝縮されています。サービス開始以降、公開講座では累計 550 社（1,600 名以上）、企業研修では累計 60 社（49,000 名以上）への提供実績があります。

### ●アサヒグループホールディングス株式会社について <https://www.asahigroup-holdings.com/>

東京本社所在地：東京都墨田区吾妻橋 1-23-1

設立：1949 年 9 月 1 日

代表者：代表取締役社長 兼 CEO 勝木 敦志

資本金：220,044 百万円（2020 年 12 月 31 日現在）

従業員数：29,850 名（連結、2020 年 12 月 31 日現在）

### ●株式会社ブレインパッドについて <https://www.brainpad.co.jp/>

（東京証券取引所 市場第一部：証券コード 3655）

本社所在地：東京都港区白金台 3-2-10 白金台ビル

設立：2004 年 3 月

代表者：代表取締役社長 草野 隆史

資本金：597 百万円（2020 年 12 月 31 日現在）

従業員数：382 名（連結、2020 年 12 月 31 日現在）

事業内容：企業の経営改善を支援するビッグデータ活用サービス、デジタルマーケティングサービス

## ■お問い合わせ先

### ●製品・サービスに関するお問い合わせ

株式会社ブレインパッド

TEL：03-6721-7002 e-mail：[info@brainpad.co.jp](mailto:info@brainpad.co.jp)

### ●本ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社ブレインパッド

コーポレート本部 総務部 広報担当

TEL：03-6721-7701 e-mail：[marcom@brainpad.co.jp](mailto:marcom@brainpad.co.jp)

\*本ニュースリリースに記載されている会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。  
\*本ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。

以上